

令和2年7月13日

令和2年7月13日 改定版

保護者のみなさまへ

河内長野市立天見小学校

校 長 坂本 健二

気象警報発令時及び大規模地震発生時の安全対策について（保存版）

標記の件について、本校においては、下記のような措置をとらせていただきますので、これに従って対応くださいますようお願いいたします。右下「電車の運行状況による判断基準について」も記載しております。なお、この措置は、年間を通じて適用いたしますので、該当文書の保管と活用をよろしくお願いいたします。

「暴風警報」「大雨警報」「特別警報」「避難勧告」 「土砂災害警戒情報」発令時の対応について

- ① 午前7時現在、河内長野市に「暴風警報」「大雨警報」「特別警報」「避難勧告」「土砂災害警戒情報」のいずれかが発令されている時は、登校を見合わせ、ご家庭で待機させてください。
また、その後のテレビ・ラジオ等の放送にご注意ください。

▲ 午前9時30分までに警報が解除された場合

周辺の安全を確認し、各自で登校するようにしてください。大雨警報のみの場合、解除後は、給食はあります。よって午後の授業もあります。

暴風警報・特別警報、土砂災害警戒情報（避難勧告の発令の如何を問わず）の発令解除後に
おいて、センターでの給食が準備できませんので、午前中の授業となります。

▲ 午前9時30分までに警報が解除されない場合

臨時休校となります。 （午前9時30分ちょうどの解除も臨時休校です。）

- ② 警報が発令されていない場合でも、ご家庭で危険と判断された場合は、その旨を学校に連絡し、登校を見合わせてください。
警報解除後も、川などの危険箇所近づかせないよう十分ご注意ください。

- ③ 児童が登校後に「暴風警報」「大雨警報」「特別警報」「避難勧告」「土砂災害警戒情報」のいずれかが発令された時は、児童の安全確保のため、原則として解除まで学校で待機させます。
ただし、いろいろな状況を判断した上で、授業を中止して、集団下校させることもあります。

大規模地震発生時(河内長野市で震度 5 強以上)の対応について

① 登校前（自宅を出る前）

- ・河内長野市において、前日の17時以降自宅を出る前までに
「震度5強以上」の地震が発生した場合、学校は臨時休校とします。
- ・臨時休校の後、学校に危険がなくなり授業ができるようになった場合は、学校より各家庭に連絡いたします。

② 登校・下校途中の場合（自宅から学校の間）

- ・登下校の途中に地震が起きた場合は、原則として帰宅するものとします。ただし、学校に近い場合や登校するほうが安全である場合は、学校に登校し、保護者の迎えを待ちます。
- ・駅構内や電車内にいる場合は、駅員さんなどの誘導に従ってください。

③ 在校中（学校にいる時）

- ・授業を打ち切り、保護者の迎えを待ちます。

大規模地震発生時(河内長野市で震度 5 弱以下)の対応について

- ・「震度5弱以下の地震」が発生した場合は、周辺の被災状況や通学路の安全を確認した上で、通常どおり登校させてください。

その他

- ・被害の状況によっては、給食を実施できないこともあります。
- ・家庭に連絡がつかない場合がありますので、緊急時の連絡先や下校先を担任に連絡しておいてください。（緊急メールサービスの登録をよろしくお願いいたします。）
- ・下校後は、外出をさせないように十分ご注意ください。
- ・家庭におかれましても、日頃よりお子さまと緊急時の対応方法や避難先について、十分に話し合っておいてください。

電車の運行状況による判断基準について

【暴風・大雨・特別警報、避難勧告、土砂災害警戒等が発令されていない場合】

- ◎朝7時現在で、南海と近鉄の両方が運行している場合は、周辺の安全を確認し、登校してください。
- △朝7時現在で、南海と近鉄の両方、または、どちらかが止まっている場合は、登校を見合わせ、自宅待機をしてください。
- 朝9時30分までに、南海と近鉄の両方が運行した場合は、周辺の安全を確認し、登校してください。
- ▲朝9時30分までに、南海と近鉄の両方、または、どちらかが止まっている場合は、臨時休校とします。

☆この対応はあくまでも原則であり、緊急時には円滑に対応できないことが予想されます。学校としては、児童の安全を最優先に対応しますので、家庭におかれましてもよろしくお願いいたします。